



群 青

小山中学校だより
第7号 H30.11.13

本校の学習状況の傾向について

～「平成30年度全国学力学習状況調査」の分析を通して～



4月17日(火)に「全国学力・学習状況調査(国語・数学・理科の3教科)」が3年生を対象に実施されました。①全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の改善を図る、②取り組みを通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する、③学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる、の三点がその目的です。本校でも、調査結果をもとに生徒の「さらに伸ばしたい良さ(O)」と「力を付けたい課題(△)」について以下のように分析しましたので御紹介し、今後の教育活動に活かしていきます。また「小山町の教育『平成30年度全国学力・学習状況調査』からみえる小山町の子ども」も配布されましたので合わせて御覧下さい。

《国語》

○A問題(主として知識を問う調査)では、県・全国のデータとほぼ変わらない結果でした。特に漢字の読み書きについてはいずれも正答率が高く、定着している様子がうかがえます。全般的に言葉に関する問題の正答率が良い傾向にあります。短い答え方や選択式の問題については、県・全国とあまり差は見られませんでした。

△B問題(主として活用力を問う調査)では、県・全国のデータをやや下回りました。特にA・B問題ともに記述式の問題に弱点があるため、設問に応じた解答の仕方や目的に沿って内容をまとめて説明する問題など、「書くことに」力をを入れていく必要があります。授業で文章の構成をとらえたうえで自分の考えを整理して書く機会を確保し、目的に応じて表現する力を鍛えていきます。

《数学》

○A問題・B問題ともに、県・全国のデータを上回っています。特に資料と確率の分野では高い水準を示し、数学用語の知識と意味がしっかり理解されていることがわかります。比例の式や図形の性質などの理解度についても同様の結果です。毎時間の小テストや家庭学習により、着実に力がついていると考えられます。

△一般の事象を数量的にとらえ、解法を数学的に説明することの正答率が低いことは、全国的な傾向ですが、本校でも同様の課題が見られます。求められている数値を導き出すことには慣れているのですが、なぜそうなるのかを説明することが苦手であるという結果が出ています。自分の考えを筋道立てて説明する機会を多く取り入れて、力をつけていきたいと思えます。

《理科》

○物理・化学・生物・地学の各分野を総合すると、県・全国のデータとほぼ同じような結果でした。各分野では生物分野の正答率が高いという結果が出ています。自然豊かな校区での生活体験や、校地周辺で生物分野の実験観察が行いやすい環境によるものと考えられます。

△化学分野は他の分野と比較してやや低い結果でした。体験的な活動の良さが生物分野で表れているので、分子やイオン、磁力などの目に見えない事象についても、モデル化して説明することを中心に授業づくりを進めていきます。

《生活や学習の状況》

○地域行事や校外ボランティア活動への参加率や、社会・地域で起こっている出来事への関心が高い、という結果が出ています。地域とともにある学校となっており、生徒も地域の一員であるという自覚が高いです。心温かな地域に生まれ、優しい気持ちで生活している様子がうかがえます。学校の規則を守る、朝食の摂取などの習慣が身に付いている生徒が多いです。

△「将来の夢や目標を持っている」「自分には良いところがある」「家庭において自主学習をしている」「毎日同じくらいの時間に寝ている」などの質問項目の値が低い傾向があります。上記のように地域活動に参加して認められるなど、良いところがたくさんある本校の生徒ですが、主体性の発揮やメディアとの関わり方については課題がみられます。



中体連駅伝競走大会の結果報告



10月13日(土)、裾野市運動公園内のコースにて中体連東部地区駅伝競技大会が開催されました。男子11位、女子18位という結果でした。県大会出場を目標にしてきた選手の表情には悔しさがにじんでいました。その悔しさを来年度につなげることを期待しています。

1年生「社会に学ぶ日」



小山中学校では、将来の社会人として生きて働く知識を段階的に身に付け、社会の形成者としての資質・能力を高める「キャリア教育」を3年間を通して計画的に実施しています。その一環として11月8日(木)、サティワアイスクリーム工場長の岩田様、小山町未来拠点課秋月様、稜川様を招き一年生が講話を聴講しました。午後からは開発が進む湯船原エリア、足柄周辺の各種事業所の見学をし、発展する小山町の様子を学びました。

生徒は、想像以上の小山町の開発の様子に、目が輝きました。また、講話の後にはお礼として、練習を重ねている校歌の合唱を披露して感謝の気持ちを伝えました。

教育相談を御利用ください(11・12月)

※問合せは小山中まで(76-0154)

○スクールカウンセラー(勝又みさ子SC) 11/28(水)、12/4(火)、12/12(水)、12/19(水)、

○こども相談員(望月美智子相談員) 11/14(水)、11/20(火)、11/27(火)、12/4(火)、12/11(火)、
12/18(火)

○学校医相談日(岩田祥吾医師) 12/12(水)、1/16(水)、2/13(水)、



城山の紅葉が日に日に色合いを深めています。写真では分かりにくいのですが、ケヤキやクヌギの黄色、カエデの赤など鮮やかな衣をまとい、小山中の生徒を見守っています。もうしばらくすると、校舎の間から差し込む日の入り直前の夕日に照らされて山全体が真っ赤に染まる「奇跡の一週間」が訪れます。